

令和7年度 第3回学校運営支援協議会

一関市立舞川中学校

日 時 令和8年2月19日(木) 午前10時～
場 所 舞川中学校 会議室

次 第

- 1 開会
- 2 校長挨拶
- 3 説明・協議
 - (1) 令和7年度まなびフェスト学校評価について
 - (2) 令和8年度学校経営の基本方針(案)について ※まなびフェスト含む
 - (3) その他
- 4 連絡 その他
- 5 閉会

※学校運営支援協議会(今後の開催予定)

第1回 令和8年4月下旬 10:00～11:30

令和7年度まなびフェスト『かがやきプラン』—光り輝く笑顔を求めて— 学校評価結果
—関市立舞川中学校

学 校 教 育 目 標

心豊かで 知性を磨き たくましい実行力のある生徒

【徳】
豊かな心を持ち、
互いに励ます生徒

【知】
深く考え、進んで学習
に取り組む生徒

【体】
心身ともに健康で、
進んで奉仕する生徒

評価項目		R7 目標値	目標値に対する 状況 目標値以上○ -15以下△	R7評価値				
				全校生徒	1学年	2学年	3学年	
徳	学 校	①「学校生活が楽しい」と思っている生徒の割合	80%	○	88%	91%	100%	77%
		「人が困っているときは、進んで助けよう」と思っている生徒の割合	90%		81%	90%	100%	63%
		②「学校ははじめの未然防止に努めている」と思っている生徒の割合	85%	○	91%	81%	92%	75%
		③「学校は、はじめの早期発見に努めている」と思っている生徒の割合	85%		82%	80%	92%	75%
地域 と 協 働	徳	④「学校は、教育相談を充実させ、常に生徒の声を聴くように努めている」と思っている生徒の割合	90%	○	94%	90%	92%	100%
		⑩「地域文化や伝統芸能の大切さを理解しよう」と思っている生徒の割合	80%	○	91%	80%	100%	90%
		⑪「学校以外でも挨拶を心がけている」生徒の割合	80%	○	84%	90%	100%	88%
		⑫「地域の一員として、地域に貢献しようとしている」生徒の割合	80%	○	90%	90%	100%	63%

・ほとんどの生徒が『徳』の評価項目をクリアすることができた。
 ・いじめ対応等の生徒指導は、奇数月に実施している生活アンケート調査やこまめな教育相談に加え、心配な案件を相談したり、職員全体に周知する支援ミーティングも高い評価を売ら付ける要因になっていると思われる。
 ・特にも「学校生活が・・・」「地域文化や・・・」「地域の一員・・・」の項目で前年比を大きく上回った。このことは、これまで続けてきた地域体験学習や530運動はじめ、市民センターが提供したボランティア活動や伝統芸能活動などに生徒が積極的に参加ことが前向きな評価につながったものと思われる。

知 学 校	徳	⑤「授業の内容が分かる」と応えた生徒の割合	85%		81%	国語 87% △数学 64% 社会 90% 理科 89% △英語 59%		
		⑥ 授業時間以外の学習に、自主的に取り組む生徒の割合 その内2時間以上取り組む生徒の割合 55%	100%	○	100%	100%	100%	100%
		⑦「将来の夢や目標を持っている」生徒の割合	70%		60%	50%	92%	53%

・「授業が分かる」生徒は81%と目標値にわずかに及ばない結果となった。課題としては数学前年度81%からの落ち込みである。昨年来教科担任に加えて、T2として複数体制での授業時間を増やしている。特にも学力の二極化が著しい1、2年生については今後も引き続き支援が必要である。また、英語では昨年比増減ゼロであるが1、2年生の数値が少しずつ上向いていることから、来年度も継続した指導を続けることによって数値の改善が図られると思われる。
 ・「将来の夢や目標」については学年ごとのばらつきが大きい傾向にある。日常は明るく前向きに生活しているが、QU検査からは将来や学習について不安に感じている生徒が多い傾向にある。進路学習を充実させながら、見通しをもって日々の学習や学校生活に取り組ませたい。

体	学 校	⑧ 体力・運動能力調査の総合評価（5段階評価A～E）で、A・B・C段階の生徒の割合	65%		58%	70%	67%	47%
		⑨ 肥満傾向生徒の割合（12月身体測定結果）	30%	○	23%			
		⑬ う歯のない生徒及びう歯治療完了生徒の割合（冬休み終了時点）	75%	○	80%			
		⑭「マナー」及び家庭のルールを守っている」生徒の割合	70%	△	63%	90%	67%	44%

・部活加入の多い1、2年生は目標値を上回っている。部活動加入者数ほど目標値をクリアしていることから来年度も引き続き部活加入をしていきたい。
 ・「肥満傾向」と「う歯治療完了」の生徒の割合は改善傾向
 ・「マナー」を決めることで生徒の携帯所持割合を抑制していた当初に比べて、所持割合が増加した現在はその効果も形骸化している。学校が果たすべき役割も低下していることから、今年度以降は学校は資料提示のみとし、PTAと保護者が連携して周知と順守に取り組んでもらうこととする。

学校教育目標

心豊かで 知性を磨き たくましい実行力のある生徒



【徳】
豊かな心を持ち、
互いに励ます生徒

【知】
深く考え、進んで
学習に取り組む生徒

【体】
心身ともに健康で、
進んで奉仕する生徒

- 1 豊かな心を育む教育の推進
- (1) 道徳教育の充実
 - (2) 体験活動の充実
 - (3) 生徒指導の充実
 - (4) 学校不適応対策の充実

- 1 生徒の学力向上
- (1) 自ら学ぶ意欲・態度の育成
 - (2) 「分かる授業」づくり
 - (3) 各種調査結果による学力の実態把握と活用
- 2 キャリア教育の充実
- (1) 「総合生活力」と「人生設計力」の育成
- 3 特別支援教育の充実
- (1) つなぐ (2) いかす (3) 支える

- 1 健やかな体を育む教育の推進
- (1) 体力・運動能力向上
 - (2) 健康教育の推進(歯科衛生・肥満予防)
 - (3) 現代的な健康課題への対応
- 2 復興教育と危機管理体制の充実
- (1) 復興教育の充実
 - (2) 危機管理体制の構築

学校で
かなえる

【指 標】

- ①「学校生活が楽しい」と思っている生徒の割合(調) : 80%
- ②「学校は、いじめの未然防止に努めている」と思っている生徒の割合(ま) : 90%
- ③「学校は、いじめの早期発見に努めている」と思っている生徒の割合(ま) : 85%
- ④「学校は、教育相談を充実させ、常に生徒の声を聴くように努めている」と思っている生徒の割合(ま) : 90%

【指 標】

- ⑤「授業の内容が分かる」と応えた生徒の割合(調) : 5教科全てで85%
- ⑥授業時間以外の家庭学習に、取り組まない生徒の割合(調) : 0%
- ⑦「将来の夢や目標を持っている生徒の割合(調) : 70%

【指 標】

- ⑧体力・運動能力調査の総合評価(5段階評価A~E)でA・B・C段階の生徒の割合(調) : 50%
- ⑨肥満傾向生徒の割合(12月身体測定結果)(調) : 25%以内

指標は、(調)県学調質問紙、(ま)学校評価アンケートで検証しています。

地域と協働して
かなえる

- 1 伝統芸能や文化の教育の充実
- (1) 舞川地区郷土芸能文化の学習推進
 - (2) 教育課程全体での伝統文化指導の創意工夫
- 2 地域と協働による学校経営の推進
- (1) 学校運営支援協会との連携による教育活動の充実
 - (2) 地域資源(人的・物的)を活用した体験学習の推進
 - (3) 舞川地区教育連絡協会が目指す教育実践
 - (4) 「おはごあ言葉」の実践

【指 標】

- ⑩「地域文化や伝統芸能の大切さを理解しよう」と思っている生徒の割合(ま) : 80%
- ⑪「学校以外でも挨拶を心がけている」生徒の割合(ま) : 80%
- ⑫「地域の一員として、地域に貢献しようとしている」生徒の割合(ま) : 80%

家庭と協働して
かなえる

- 1 規則正しい生活習慣の確立
- (1) 早寝・早起き・朝ごはん
 - (2) 健康や食の大切さについての会話の促進
- 2 スマホ・携帯利用のルール周知・遵守

【指 標】

- ⑬う歯のない生徒及びう歯治療完了生徒の割合(調)(冬休み終了時点) : 80%
- ⑭「舞マナー」及び家庭でのルールを守っている生徒の割合(ま) : 70%